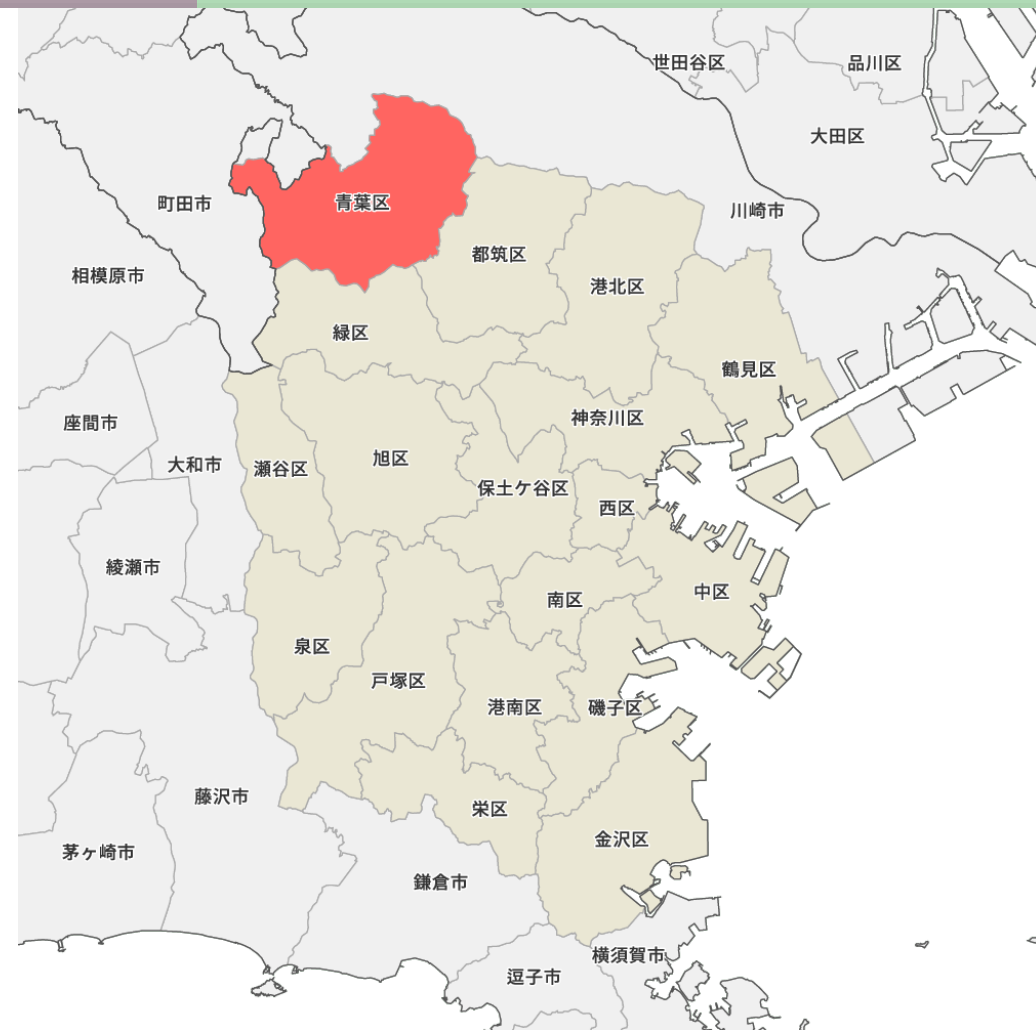


神奈川県横浜市青葉区



ファミリークリニックあざみ野

かかりつけ医の重要性や北海道の僻地医療の経験を描いた、
「あなたの寿命は医者が9割決める（明日香出版社）」著者。

→ 詳しくはこちら



以下本書まえがきより引用。

私はよく患者さんに、「先生の専門はなんですか？」と聞かれます。そんなとき「私は医者です。専門はありません」と答えます。よくわからない、という顔をされる患者さんには、「総合診療医」とか、「家庭医」というものだ、と伝えています。

かつて私が医者になりたてのころ、ある年配の医師にこんなことを言われました。

「医者は専門を極めるもの。なんでも診る医者なんて、医者じゃないよ」

総合医を目指していた私は、そういうものなのかなあとショックを受けました。けれど、その考え方にはどうしても納得がいきませんでした。だから私は、研修先として総合診療で有名な病院を選び、とにかくどんな症状の方が来てもきちんと対処することができるよう、努力を続けました。病気の種類を問わず、あらゆる問題につねに対応する、「専門外だから」と断らない、そんな医者を求めている人はきっといる。そう信じて、がむしゃらに勉強してきました。北海道の山間地に位置する人口2000人強の小さな町、喜茂別町診療所に赴任したとき、その町の高齢化率は40%ほどで、「日本の30年先をゆく町」と言われていました。へき地医療で医者は1人しかいませんでしたが、そこで目指していた医療を提供するうちに、さらなる超高齢社会に向かう日本に必要なのは、幅広く地域住民の健康をカバーする医師だ、ということを確認したのです。これこそが、「専門のない医師」、総合医の仕事であり、私が目指す姿だったのです-----

PHILOSOPHY

クリニックの理念

ミッション

家庭医療を通して、ひとりでも多くの人に安心感を届け、地域を幸せで満ちた場所にする

ビジョン

01

家庭医療を
標準化する

02

家庭医療を
わかりやすく
伝える

03

徹底したデジタル
化、効率化で利用者
の利便性を高める

04

地域のヘルスケア
プラットフォームを
創出する

05

地域の人たちと
職員に安心を与える
場所になる

ファミリークリニックあざみ野

標榜科： 内科、小児科、外科



ファミリークリニックあざみ野

クリニックでできること

小児、予防医療、小外科、マイナーエマージェンシー、多職種連携、訪問診療、アウトリーチ、終末期ケア、内視鏡経営、マネジメント、店舗運営、多拠点展開、IoT+ヘルスケア

- ・在宅と外来の両方をやりたい
- ・既成概念にとらわれず、新しいことをどんどんやってみたい
- ・整形や皮膚、泌尿器疾患など、マイナートラブルの対応もしたい
- ・医師会や地域リソースと連携し講演会やセミナーで地域の啓蒙活動をしてみたい
- ・多疾患併存患者のマネジメント
- ・介護リソースと連携した不安定な高齢者の安定化
- ・IoTを用いたタッチポイントを増やした患者マネジメント
- ・経営に関するジェネラルな知識の勉強、開業に向けて経験・知識を得たい などなど